

新規・継続等	新規	分野	農地等を保全する地すべり対策		事業番号	1	事業名	地すべり対策				
市町村名	大町市		ふりがな箇所名	やさか 八坂		事業年度 (完了年度は見込み)	H23 年度～		H29 年度			
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	横孔ボ-リング工 L=7.910m、排水路工 L=1,520m、堰堤工 N=3基					H22年度末事業進捗率	0 %				
	H23年度以降残実施内容	同上					本工事費等ベース	0 %				
	H23年度実施内容	調査・設計1式					用地補償費ベース	- %				
	年度	全体事業費		H21年度まで		H22年度		H23年度		H23年度以降残		
	事業費計(千円)	300,000		0		0		20,000		300,000		
財源内訳	国庫支出金	150,000		0		0		10,000		150,000		
	その他											
	県債	135,000		0		0		9,000		135,000		
	一般財源	15,000		0		0		1,000		15,000		
箇所評価	観点	評価項目・指標等			評価				部	政策評価課		
								ランク	評点	ランク	評点	
	(20) 必要性	保全対象人家	<input type="checkbox"/> 10戸以上		<input checked="" type="checkbox"/> 1～9戸		<input type="checkbox"/> 0戸未満		B	3	B	3
		保全対象公共施設	<input checked="" type="checkbox"/> 2箇所以上		<input type="checkbox"/> 1箇所		<input type="checkbox"/> なし			5		5
		保全対象に弱者施設があるか	<input type="checkbox"/> 重要施設		<input type="checkbox"/> 一般施設		<input checked="" type="checkbox"/> なし			0		0
		保全対象(農地・農業用施設)	<input type="checkbox"/> 危険ため池又は農地10ha以上あり		<input checked="" type="checkbox"/> 受益1～10ha以上の農業用施設または流域対策上保全すべき農地あり		<input type="checkbox"/> 受益1ha未満の農業用施設、その他の農地			5		5
		小計								13		13
	(15) 重要性	過去の災害履歴	<input type="checkbox"/> 過去5年以内		<input checked="" type="checkbox"/> 過去20年以内		<input type="checkbox"/> なし		A	3	A	3
		交通遮断による地域経済などへの影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大		<input type="checkbox"/> 中		<input type="checkbox"/> 小			5		5
		防災計画上の位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 位置付けあり		<input type="checkbox"/> 位置付けなし					5		5
		小計								13		13
	(10) 効率性	費用対効果(B/C)	<input checked="" type="checkbox"/> B/C1.5以上		<input type="checkbox"/> B/C1.0以上1.5未満		<input type="checkbox"/> B/C1.0未満		A	7	A	7
		早期発現度(残事業年数)	<input type="checkbox"/> 4年以内		<input checked="" type="checkbox"/> 5年以上7年以下		<input type="checkbox"/> 8年以上			2		2
		小計								9		9
	(35) 緊急性	地すべり活動度	<input checked="" type="checkbox"/> 顕著な動きがある		<input type="checkbox"/> 軽微な動きがある		<input type="checkbox"/> 動き無し		A	15	A	15
		計画安全率の達成	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しない		<input type="checkbox"/> 達成した					10		10
		下流の堰堤等の整備状況(他所管含む)	<input type="checkbox"/> なし		<input checked="" type="checkbox"/> あり(概ね満砂)		<input type="checkbox"/> あり(ポケットあり)			5		5
		小計								30		30
	(20) 計画熟度	地域からの要望	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の内発的な活動が強い		<input type="checkbox"/> 市町村からの要望がある		<input type="checkbox"/> 特に要望ない		B	6	B	6
		事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 関係者以外に広く周知		<input checked="" type="checkbox"/> 関係者を中心に周知		<input type="checkbox"/> 特に周知してない			3		3
住民参加の状況		<input type="checkbox"/> 住民が計画策定に直接参加		<input checked="" type="checkbox"/> 住民や市町村の意見を計画策定に反映		<input type="checkbox"/> 住民意見は反映していない		4		4		
小計								13		13		
費用対効果(B/C)		2.36		評価の合計				A	78	A	78	
事業周知	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	中山断層の影響により、新第三紀新世に属する基盤の破砕が進行しているため、強度が低下し、地すべりの兆候が発生している。昭和39年以降、順次対策工事を実施し、一時的に小康状態を保っていたが、活動が活発化している。										
	地域からの要望経緯	地元地すべり委員が定期的に見回りを行い、その結果が地方事務所に報告されている。地区内に異変がある場合には、その都度現地を確認して地元要望のとりまとめを行っている。										
	事業説明等の経緯	H21.9.4 地すべり対策委員・市と現地調査 H21.10から詳細踏査 H21.12.7 踏査結果と事業計画説明(市) H22.5.19 事業計画説明(地元役員)										
	環境・景観への配慮項目	構築物を立木に影響の少ない位置に設置するとともに、承排水路工の先掘防止のサイドブロックを植生土のうにするなど、コンクリートの使用を極力控え、周辺環境と一体となるよう配慮する。また、ボ-リング削孔水など工事に伴い発生する汚泥についても沈殿槽を設ける等の措置を行って水質保全に努め、渓流部の自然環境への被害を低減する。										
	他事業・プロジェクトとの関連	中山間地域等直接支払交付金 実施区域(切久保工区、重太郎工区)										
特記事項	地すべり区域内の農地は崩れやすく小規模であるが、農地を次世代に継承するため大切に管理され、区域の保全がなされてきた。このような農家の熱意に答えていくためにも地すべり対策事業の実施が必要である。											
地域の合意形成	<input checked="" type="checkbox"/> 全員賛成		<input type="checkbox"/> 概ね賛成		<input type="checkbox"/> 過半数賛成		<input type="checkbox"/> 動向不明		<input type="checkbox"/> その他			
部意見	農地やため池、県道を含む地すべりブロックの活動が確認されており、地すべり被害拡大防止のため、早急な対策が必要である。					政策評価課	重要性、緊急性が認められる。					